

平成 30 年 度

幼稚園教員資格認定試験

教職に関する科目(Ⅲ)

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験運営大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 受験番号及び氏名を解答用紙の指定された欄に記入してください。なお、受験番号及び氏名は2枚とも必ず記入してください。
3. 解答は、全て所定の欄に記入してください。指定された欄以外に記入されたものについては、採点の対象となりません。
4. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 70分です。
5. 試験が終わるまで退室できません。
6. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。
7. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
8. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。

問 題 1 ページ

【問1】

「幼稚園教育要領」(平成29年文部科学省告示第62号)においては、「第1章 総則」において新たに「第2 幼稚園教育において育みたい資質・能力及び『幼児期の終わりまでに育ってほしい姿』」が示された。ここでは、生きる力の基礎を育むため、幼稚園において育むよう努める資質・能力として3点を示している。

ここで示された資質・能力について三つ全て挙げ、それぞれについて解説しなさい。

【問2】

次の事例は4歳児9月の「ジュズダマ遊び」の事例である。この事例における幼児の主体的な活動を促す指導の観点を二つ挙げ、さらにそれぞれの観点について事例に即して説明しなさい。

教師がジュズダマを拾っていると、「何してるの」とA児。「ジュズダマを拾ってるのよ。ほら、これはね。実はネックレスにできるのよ」と言うと、「ネックレス? どうやって」と不思議そうに見る。「作ってみる?」と尋ねると、「うん」と、さらに不思議そうな顔をしてのぞいた。近くにいたB児やC児も興味津々のようだ。

テグスとビーズを準備し、拾ったジュズダマを通して見せる。「穴が開いてる」、「ほんと!」教師も「すごいでしょ。穴が開いてるのよ」と伝えると、目を大きくして3人は驚いている。続けて、「まず、ちょんまげを取ります。そしてこのお尻からテグスを入れると(3人は笑っている)、ほら上から出てきます。次にビーズを入れると、ほら素敵」とジュズダマとビーズを交互にテグスに通した。

「早く作りたい」、「私も」と3人。「ジュズダマ取ってくる」とジュズダマを取りに行こうとする。「私が拾ったのも使っているよ」と声を掛けたが、「自分で取るからいい」と自分でジュズダマを拾い出した。

(文部科学省『幼稚園教育指導資料第1集 指導計画の作成と保育の展開(平成25年7月改訂)』フレーベル館、P.91~92より引用)

【問3】

『幼稚園教育要領解説』(平成30年3月)には「幼児が主体的に環境と関わることを通して自らの発達に必要な経験を積み重ねるためには、幼稚園生活が計画性をもったものでなければならない」と示されている。幼児の主体的・能動的な活動を促すための指導計画を立てる際の留意点として、一般的な事項を四つ挙げ、その内容を説明しなさい。